

■ 取付要領書

このたびは、ドライブレコーダーをご購入いただき誠に有難うございました。

本機器のご使用にあたり、取付要領書をよくお読みになり、正しくお使いください。

本編は、取り付け説明書です。機器の取り付けの際に、必ずお読みください。

本機器の取り付けは専門技術が必要です。安全のために、必ずお買い上げの販売店等にご相談ください。

■ 安全上のご注意

※必ずお守り下さい

安全に本製品をお使いいただくために、必ずお守りください。

この「安全上のご注意」は、本製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで、大切に保管してください。

警告表示の意味

 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡したりまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害が発生したりすることが考えられる内容を示しています。

 警告	必ずエンジンを切り、エンジンキーを抜いた状態で取り付け作業を行う
	コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す
	運転や安全装置動作、視野を妨げる位置に設置しない ハンドルやシフトレバー、ブレーキペダルなど運転を妨げる恐れのある場所、または前後左右の視野を妨げる場所への設置は、運転に支障をきたす恐れがありますので、避けてください。
	エアバックの動作を妨げる場所に取り付けない エアバックが正常に動作しない恐れのある場所、動作したエアバックで本製品や部品が飛ばされる恐れのある場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因になります。
	DC12～24V マイナスアース車で使用する 本製品は DC12～24V マイナスアース車専用機器です。それ以外での自動車では使用しないでください。
	分解改造しない 分解や改造は危険ですので絶対におやめください。火災や感電の原因となります。
 注意	本製品を濡らさない 火災や感電・故障の原因になります。 また、雨が吹き込むなど水の掛かるところや、湿気・埃・油煙の多いところへ取り付けしないで下さい。
	SD カードスロットへ、SD カード以外のものを入れない 本製品が破損する恐れや、火災・感電の原因となります。
	アルコール、シンナー、ベンジンなどの引火性溶剤は使用しない 火災の原因になります。また、変形や変質、破損の原因になります。
	異常なときは電源信号ケーブルを外す 万一煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常状態が起こったときは、すぐにエンジンを切った後で電源信号ケーブルを外してください。異常状態がおさまったことを確認してから、販売店にご連絡ください。お客様自身による修理は、危険ですのでおやめください。異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。

■使用上・設置上のご注意

- 本製品の保守・メンテナンスを行う際は、必ず電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品は、屋内、車内専用モデルです。屋外での使用はおやめください。
- 保管にあたっては暖房器具の近くに放置しないでください。変色変形、故障の原因になることがあります。
- 記録メディア（SD カード）を脱着する場合、必ず本製品の LED が OFF の状態で行ってください。LED が ON の状態で脱着しますと故障の原因になります。
- 屋内、車内であっても湿気や埃の多い環境での使用はしないでください。
- 本製品の清掃をする場合、筐体部分はきれいな乾いた布で拭いてください。また、レンズ部はレンズクリーナーを含ませたきれいな専用布で軽く拭いてください。
- GPS は設置の状態、フロントガラスの種別により感度に差異が出ます。
- 本体の取り付け角度で G センサーの感度に差異が出ますので、できるだけ水平に設置して下さい。
- 粘着力が弱くなった場合、新しい取り付けスタンド用両面テープに交換してください。
- 施工直後は GPS の測位が終わるまで記録されません。
- 本製品は国内のみで使用できます。外国では使用できません。
- 本製品を両面テープで貼り付けたときは、貼り付けてから 24 時間は無理な力を加えないでください。
- コンピュータが搭載されている車の場合、取り付け時にバッテリーのマイナス端子を外すと、メモリが消えてしまうことがあります。
- 車内用カメラ（オプション）は暗くなると赤外線 LED を点灯します。赤外線 LED 照明で映された映像はモノトーンに見える場合があります。
- 本製品で記録した映像等データは、その使用目的や方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。
また、本製品をイタズラなどの目的では絶対に使用しないでください。
これらの場合について、弊社は一切の責任を負いません。
- SD カードは、必ず専用の SD カードをご使用ください。
- SD カードは消耗品です（記録回数によって素子が劣化します）。概ね 1 年※を目安に新しい SD カードに交換をお願い致します。尚、専用 SD カードは、本機器をお買い上げ頂いた販売店よりお求め下さい。
※ 1 年間はあくまで目安です。動作を保証するものではありません。

■ 構成品

◆標準品（同一梱包品）



本体
1 台



電源信号ケーブル
1 本



SD 固定ネジ
1 個



取付要領書（本書）
1 枚

◆オプション品、別売品



IO ケーブル



SD カード



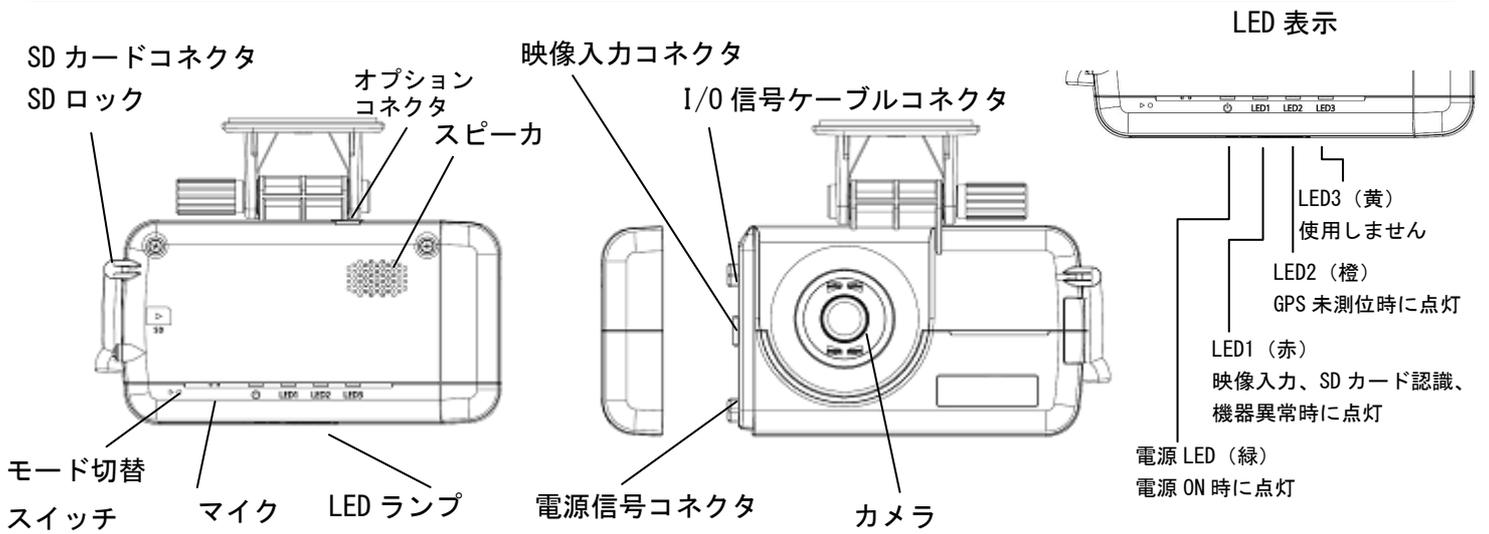
車内カメラ + 映像ケーブル 2m



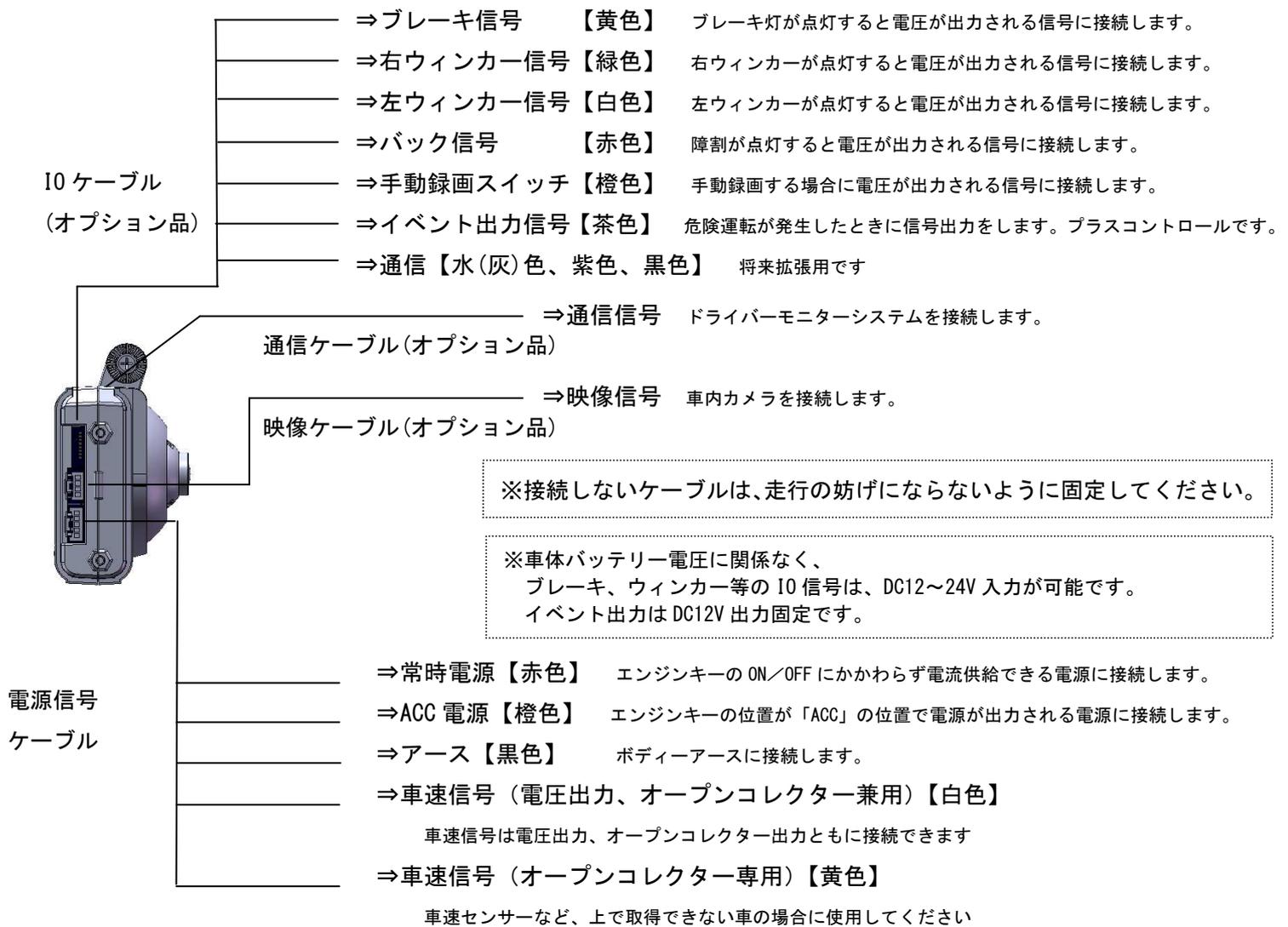
ドライバーモニターシステム+取り付けキット

※ドライバーモニターシステム（オプション）をご利用の際は、ドライバーモニターシステム取扱説明書を十分にお読みのうえ、正しくご使用ください。

各部の名称

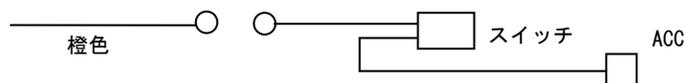


配線図



手動録画スイッチについて

スイッチは、車両の ACC 電源から取得してください。

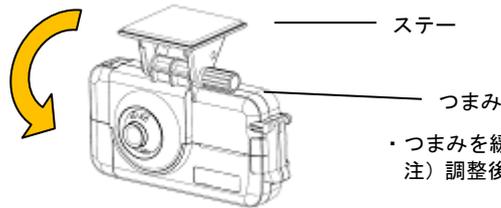


スイッチは、オルタネイト (手を離しても ON を保持するスイッチ) を使用してください。

■ 取り付け方法

◆ 本体の設置

最適な映像記録のために
角度の調節を行ってください。



- ・つまみを緩め、ステアの角度を調整します。
注) 調整後は、しっかりとつまみを締めつけて下さい。

設置時の注意事項

- ①国土交通省の定める保安基準に適合するように、
本機はフロントガラス実長の上縁から20%以内の場所に設置して下さい。
- ②ワイパーの拭取り範囲に設置して下さい。
また、バックミラー、サンバイザー等に干渉しない様に設置して下さい。
- ③本体が最も水平に近い角度になるよう微調整を行ってください。
- ④角度調整ネジはしっかり締めてください。

POINT

両面テープの取り扱い

- ① 取り付け前にフロントガラス吸着部分の汚れを布などで落としてから作業を行ってください。
- ② 接着部に圧力を加えてください。(目安: 50N/cm²)
- ③ 貼り直しを行わないでください。
- ④ 作業環境が5℃以下の場合は、加温し、常温で作業を行ってください。
- ⑤ 接着後、24時間は無理な力をかけない。

POINT

以上を守らない場合、初期接着力の不足により
ドライブレコーダーが脱落する恐れがあります。

◆ 車内カメラの設置 (オプション)

車内カメラを設置し、中継コネクタを接続します



正面上側に丸いセンサーがあります。
最適な映像記録のために、カメラの角度、位置を調節し、
ダッシュボード、またはピラーに両面テープで貼り付けてください。
(角度調節用ネジを+ドライバーで締め、カメラの角度を調節してください。)
※取り付け部の形状や材質により設置が不安定な場合は、
ネジ留め4箇所での固定をお願いします。

POINT

車内カメラをフロントガラスに取り付けた場合、車検時に指摘を受けることがあります。

車内カメラの設置、配線



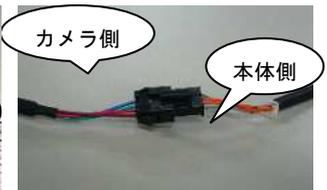
ダッシュボード取り付け例



ピラー取り付け例



天井取り付け例



中継コネクタの接続

注意) 車内カメラ設置後のケーブル余長は、カメラの角度が調整出来る様に余裕をもって取り付けして下さい。

◆ ドライバーモニターシステムの設置 (オプション)

ドライバーモニターシステムの取扱説明書を確認してください。

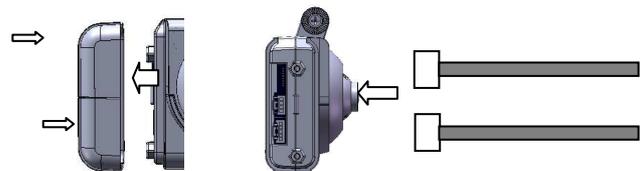
◆ ケーブルの接続

2箇所のネジで、フタを外してください。

10ケーブル、映像ケーブルを接続してください。

◆ ケーブルの配線

電源信号ケーブルは、オーディオ裏のカーナビ接続コネクタ等から配線してください。(配線工事が必要となります)



POINT

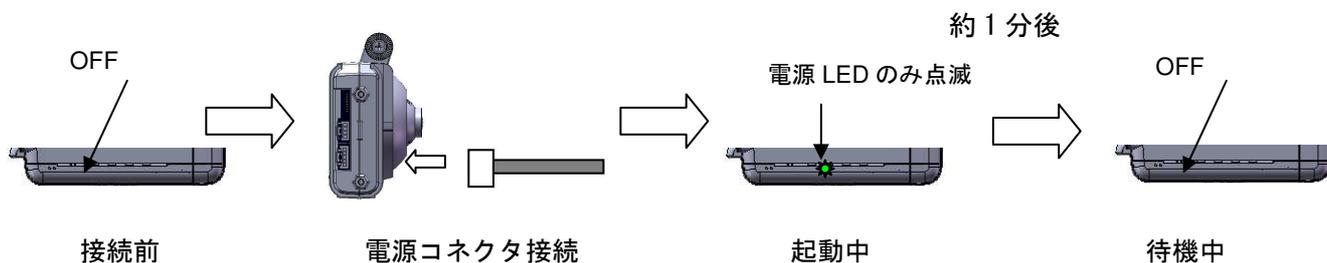
配線は、ピラー等のパッキンに隠すか、ケーブルクランプなどで固定してください。
車両走行時にケーブルが外れた場合、運転や乗り降りの妨げになる恐れがあります。

◆ 配線後の動作確認

配線後には電源確認動作の確認を行います。カードは未だ挿さないでください。

車のエンジンキーを **OFF** の状態で、電源コネクタを挿してください。

電源 LED のみ点滅となれば、正常です。(点滅しない場合は、常時電源と ACC の接続を確認してください)。



◆ 車速設定

ドライブレコーダーを正しく動作させるためには、取り付けた車両個別の情報（動作条件）として、

「車速パルスの分周」を設定する必要があります。

1. 車載器設定ツールにて発行した設定用 SD カードを挿入し、車のエンジンキーを ACC にしてください。
2. 起動後、設定更新状態になると電源 LED が点滅します。

(音声有りの設定の場合は

音声ガイダンスがあります)

更新中はエンジンキーを OFF したり、電源を

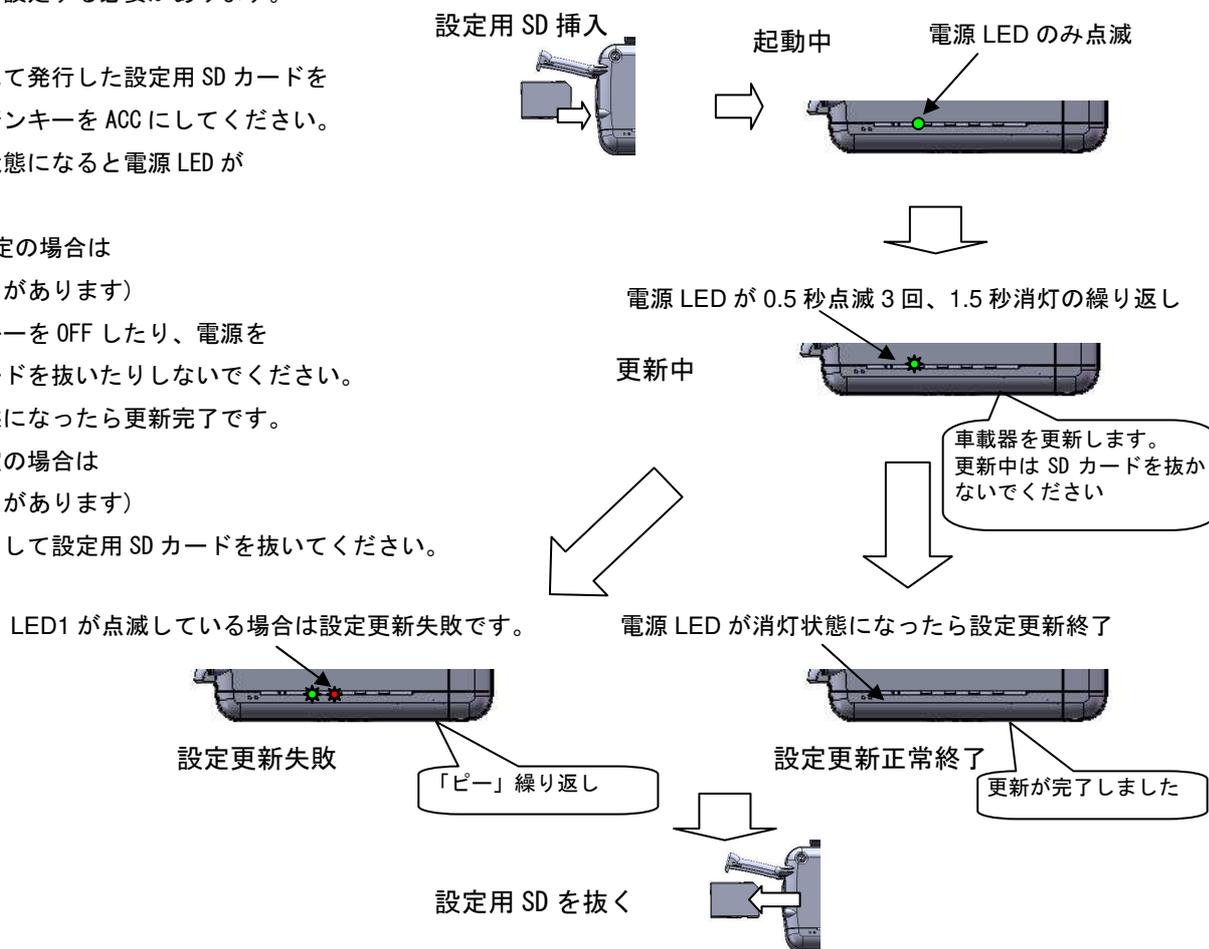
OFF したり、SD カードを抜いたりしないでください。

3. 電源 LED が消灯状態になったら更新完了です。

(音声有りの設定の場合は

音声ガイダンスがあります)

エンジンキーを OFF して設定用 SD カードを抜いてください。



お知らせ

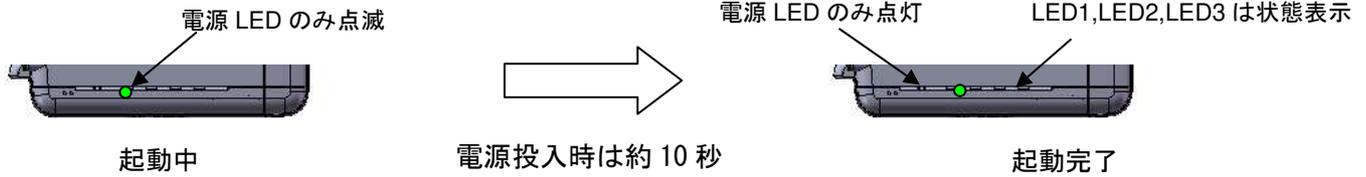
- ・ドライブレコーダーの設定(画質、車速パルス設定、イベント条件等)は車載器設定ツールで発行した設定用 SD カードを挿入して行います。
- ・設定更新に失敗した場合は、設定用 SD カードを再度発行して確認してください。
- ・記録用 SD カードは、Windows で FAT32 フォーマットした SD カードを使用して下さい。

車速パルスの自動設定を初期化する方法

- ・検電器など先の細いものでモード切替スイッチを押してください。車両確認モードに移動します。
- ・さらに 3 秒間モード切替スイッチを長押しします。「ピー ピピ」と音が鳴り、初期化完了し再起動します。

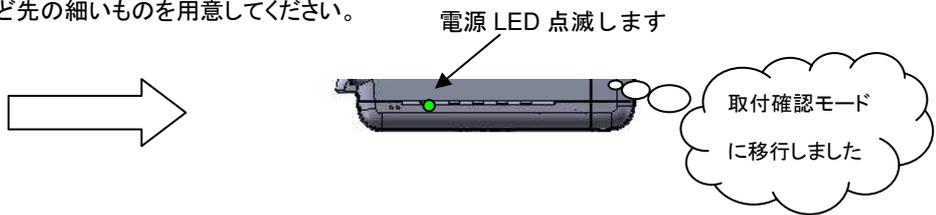
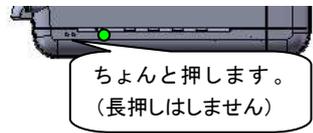
◆ 動作設定

車両のキーを回し、エンジンをかけてください。



モード切替スイッチを押すためにクリップ、検電器など先の細いものを用意してください。

(ボールペンは使えません)



◆信号の確認 (接続している場合のみ)

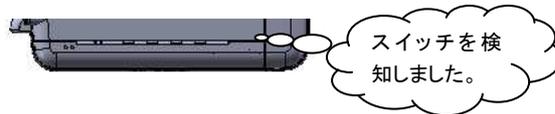
左ウィンカー、右ウィンカー、ブレーキ、バックの操作を行い、ドライブレコーダーが発音することを確認してください。

(ハザードは鳴動しません)



手動録画ボタン (接続している場合のみ)

手動録画ボタンを押下し、ドライブレコーダーが発音することを確認してください。



エンジンキーを OFF してください。

◆カメラ映像および車速の確認

記録用 SD 挿入の上、エンジンを掛け、走行を行って下さい。

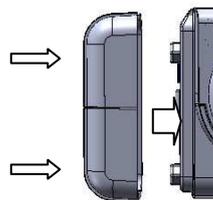
車両停止の上、エンジンキーOFF の後、SD カードを取り出して

記録結果をパソコンソフト「ログビューア」で確認してください。

※「車載器設定ツール」、「ログビューア」、は、各取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

◆配線フタの固定

2箇所 のネジで、フタを固定してください。



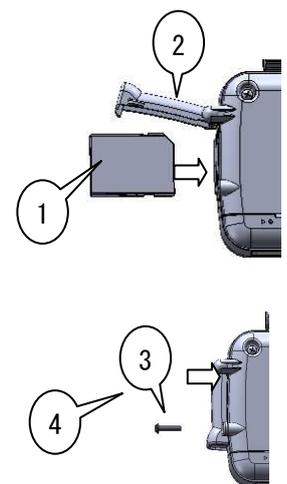
◆SDロックの固定 (必要時のみ)

添付の「SD 固定ネジ」を用いて、SD カードの取り外しを防止ことができます。

必要に応じ、ネジ固定を実施してください

1. SDカードの向きを合せて挿入します
2. SDフタを閉じます。
3. SD固定ネジの向きを合せてコネクタカバーの穴へ挿入します
4. 専用工具を用いてネジを締め付けます

※専用工具は別売となっております。お買い上げ販売店へお問い合わせください。



◆ドライバーモニターシステムの設定および確認 (オプション)

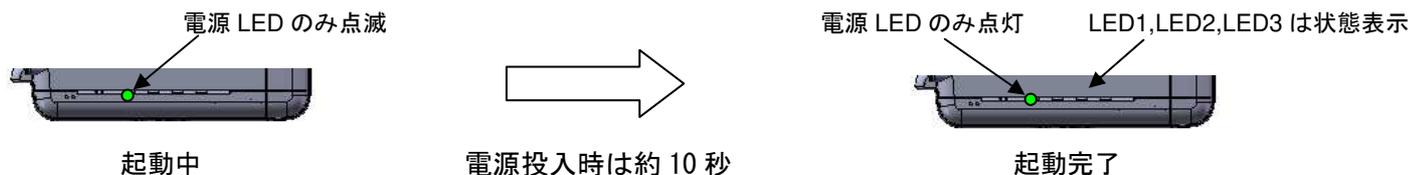
ドライバーモニターシステムを使用する場合、「車載器設定ツール」で設定をする必要があります。

「車載器設定ツール」取扱説明書をお読みの上、設定してください。

ドライバーモニターシステムの動作確認はドライバーモニターシステム取扱説明書をお読みの上、動作の確認をしてください。

■ 通常の使用方法

車両のキーを回し、エンジンをかけてください。



特に操作は不要です。

走行終了し、エンジンキーを OFF すると、映像を SD カードに記録します。

■ LED 表示

LED にエラー表示されたら、下記の症状と確認事項をご確認ください。

LED	内容	原因/対処
LED1 (赤) が点灯	カメラ、ドライバーモニターシステム、SD カード、または車載機本体に異常があります。	カメラ及びドライバーモニターシステムの配線を確認してください。 SD カードが挿入されているか確認し、SD カードを挿入してください。 記録用として発行した SD カードを挿入してください。
LED2 (橙) が点灯 ※1	GPS が測位できません。	上空が開けている場所へ移動して、LED2 (橙) が消灯するか確認してください。
LED3 (黄) が点灯	使用しません。	
LED 4 色が全て点滅	本製品の故障です。	修理が必要です。

※1 初回電源投入後は、GPS を測位するまでに数分間時間がかかります。

又、トンネル、地下、車庫など場所によって GPS の電波が受信できない場合があります。

■ 仕様

項目	内容		備考
車外用カメラ	200 万画素 水平 127 度 垂直 67 度		
外部映像入力	1 c h		
画像圧縮	H. 264		
画面サイズ	1920×1080 最大 30fps 640×480, 320×240 最大 30fps × 2 (車外用、車内用カメラ合計)		
位置情報記録	GPS (本体に内蔵)		
イベント録画トリガ	G センサ検知/SW 操作/速度超過		
音声記録	マイク (本体に内蔵)		
入出力 (オプションケーブル 使用時)	車速パルス入力 (電圧入力)		
	車速パルス入力 (オープンコレクター)		
	外部映像入力		
	接点入力 × 5 点		
	接点出力 × 1 点		
電源入力	バッテリー	DC12V または DC24V	
消費電力	通常	8W	
	スタンバイ	0.3W	常時電源バックアップ時
外形	外形寸法	135×70×48mm	
	重量	約 200g	
使用環境	動作温度	-20~70°C	
	保存温度	-40~85°C	

2021.05.25